

第1会場（1階大会議室）

救急科領域講習

9:40~10:40

座長：川田 大輔（旭川赤十字病院 救急科）

救急・集中治療でのポイントオブケア超音波

演者：丹保亜希仁（市立旭川病院 救急科／旭川医科大学 救急医学講座）

ランチョンセミナー1

12:05~13:05

座長：升田 好樹（札幌医科大学医学部集中治療医学 教授）

多職種連携で形成する！PICSをアウトカムにおく集中治療

演者：中村 謙介（帝京大学医学部救急医学講座 病院准教授）

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

優秀賞・奨励賞候補演題

13:15~14:05

座長：成松 英智（札幌医科大学医学部 救急医学講座・高度救命救急センター）

優-1 当院における腹部鈍的外傷による遅発性臓器損傷についての検討

出口 琢人¹⁾、栞原 尚太¹⁾、幾島 拓也²⁾、山本 和幸¹⁾、西上 耕平¹⁾、
福永 亮朗²⁾、市村龍之助¹⁾、真名瀬博人¹⁾

¹⁾旭川赤十字病院 外科、²⁾旭川赤十字病院 呼吸器外科

優-2 面会禁止措置がせん妄の発生に与える影響

-Propensity Score Matchingによる二次分析

工藤 凌河¹⁾、卯野木 健²⁾、篠原文英³⁾、桔梗原遥大¹⁾、栗原 知己⁴⁾

¹⁾札幌市立大学 看護学部看護学科

²⁾札幌市立大学 看護学部看護学科成人看護学(急性期)

³⁾元札幌市立大学 看護学研究科博士前期課程急性期看護学専攻

⁴⁾札幌市立大学 看護学部看護学科成人看護学

優-3 胎児期のケタミン曝露は幼児期セロトニン曝露による
神経細胞傷害性に影響を与えるか

森田 知孝¹⁾²⁾、澁田 達史³⁾⁴⁾

¹⁾成田富里徳洲会病院 麻酔科

²⁾国際医療福祉大学医学部 解剖学講座

³⁾野崎徳洲会病院附属研究所、⁴⁾共愛会病院 麻酔科

優-4 当院ICUにおける多職種カンファレンスの導入とその効果
十文字英雄¹⁾、本田 周司¹⁾、大山 隼人¹⁾、東 美奈子¹⁾、永川 陽子¹⁾、
市川 浩史¹⁾、山本 容子¹⁾、渡邊 裕介¹⁾、辻口 直紀²⁾、今泉 均³⁾
¹⁾市立函館病院 看護局看護科、²⁾市立函館病院 麻酔科
³⁾市立函館病院 集中治療部

**優-5 遠隔ICUシステムを流用したRapid Response System (RRS)
機能強化への取り組みについて**
斉藤 仁志¹⁾、加藤 裕貴¹⁾、川端 和美²⁾、熊倉 寿希²⁾、太田 稔³⁾、
岡本 香織³⁾、森本 裕二¹⁾
¹⁾北海道大学病院 集中治療部、²⁾北海道大学病院 看護部
³⁾北海道大学病院 ME 機器管理センター

専門医共通講習

15:20~16:20

座長：藤田 智（名寄市立総合病院 救命救急センター）

医療人のためのリスク感性養成講座

演者：脇田 邦彦

（旭川赤十字病院 医療技術部臨床工学 技師長補佐、事務部 調度課長）

教育セミナー

16:25~17:25

座長：黒田 浩光（札幌医科大学医学部 集中治療医学）

人工呼吸をより安全に使用するためのEITの使い道

演者：小谷 透（昭和大学病院 集中治療科）

共催：ドレーゲルジャパン株式会社

第2会場 (2階レセプション室)

一般演題1「症例報告」

9:40~10:40

座長：巽 博臣 (札幌医科大学医学部 集中治療医学)

- 1-1 集中治療から適切に終末期医療へ移行した、肝硬変合併の敗血症性多臓器不全の1例**
井尻えり子、栗澤 圭輔、佐藤 寛起、和知修太郎、黒嶋 健起、
中嶋 駿介、高氏 修平、小林 厚志、岡田 基、小北 直宏
旭川医科大学病院 救命救急センター
- 1-2 縦隔内転移性再発性腫瘍により分岐部直上主気管狭窄を生じ転院搬送の上気管支ステントにて救命し得た症例**
宗石 啓和、青木 緑、川上 浩文
市立敦賀病院 麻酔科
- 1-3 胃食道バルーンタンポナーデによる食道損傷が疑われた一例**
鈴木信太郎、巽 博臣、数馬 聡、黒田 浩光、相坂和貴子、
赤塚 正幸、後藤 祐也、田中 聡一、升田 好樹
札幌医科大学医学部 集中治療医学
- 1-4 EtCO₂モニタを装着し忘れて死亡時画像診断で食道挿管が確認された一例**
鈴木 織江、牧瀬 博、石田 浩之、林 浩三、田口 大、
鈴木 悠介、遠藤 香織
勤医協中央病院 救急科
- 1-5 急性膵炎加療中に腹部コンパートメント症候群を来し長期開腹管理を要した1例**
橋詰 勇祐¹⁾、寺田 拓文²⁾、其田 一¹⁾
¹⁾市立釧路総合病院 救急科、²⁾市立釧路総合病院 麻酔科
- 1-6 Second look手術前に抜管し良好に管理し得た上腸間膜動脈閉塞症の1例**
郭 光徳¹⁾、山本 修司¹⁾、岩元 悠輔²⁾、大泉 里奈²⁾、和田健志郎²⁾、
柿崎隆一郎²⁾、加藤 航平²⁾
¹⁾帯広厚生病院 救命救急センター麻酔科
²⁾帯広厚生病院 救命救急センター救急科

座長：高氏 修平（旭川医科大学 救急医学講座）

- 2-1 メトホルミン関連乳酸アシドーシスの合併を考え、急性血液浄化療法を施行した糖尿病性ケトアシドーシスの一例**
黒嶋 健起、栗澤 圭輔、森 香苗、佐藤 寛起、和知修太朗、井尻えり子、中嶋 駿介、高氏 修平、岡田 基、小北 直宏
旭川医科大学病院 救命救急センター
- 2-2 経皮的僧房弁クリップ術直後の心原性肺水腫の一例**
黒田 浩光¹⁾、永野 伸卓²⁾、巽 博臣¹⁾、数馬 聡¹⁾、相坂和貴子¹⁾、菊池謙一郎³⁾、鈴木信太郎¹⁾、田中 聡一¹⁾、後藤 祐也¹⁾、升田 好樹¹⁾
¹⁾札幌医科大学医学部 集中治療医学
²⁾札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座
³⁾札幌医科大学医学部 麻酔学講座
- 2-3 Venovenous Extracorporeal membrane Oxygenationを要した心臓血管術後の非心原性肺水腫の2例**
有馬 孝博¹⁾、館林 孝幸²⁾、野地 智²⁾
¹⁾東大和病院 外科、²⁾東大和病院 心臓血管外科
- 2-4 心嚢ドレナージ20例の臨床的検討**
田口 大、牧瀬 博、林 浩三、石田 浩之、遠藤 香織、鈴木 悠介
勤医協中央病院 救急科
- 2-5 開心術後にジスキネジアと筋固縮をきたし、治療方針の決定に苦慮した進行期パーキンソン病患者の一例**
斉藤 仁志、西川 直樹、土岐 崇幸、高橋 悠希、菅原 亮輔、森本 裕二
北海道大学病院 集中治療部
- 2-6 低侵襲弁膜症手術後に右再膨張性肺水腫と左肺動脈損傷による気道出血を合併し、呼吸ECMOを要した一例**
斉藤 仁志、加藤 裕貴、水野谷和之、糸洲 佑介、西川 直樹、土岐 崇幸、東 亮太、本江 勲充、黒川 達哉、森本 裕二
北海道大学病院 集中治療部
- 2-7 メトホルミン関連乳酸アシドーシスに対し持続的血液濾過透析を行い救命し得た1例**
水口はるか、川口 亮一、大槻 郁人、高桑 一登、中林 賢一
小樽市立病院 麻酔科

座長：郭 光徳 (JA北海道厚生連帯広厚生病院 麻酔科)

救急医療で求められる臨床検査とは？～多職種での情報共有の重要性～

演者：濱田 宏輝

(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 学術部)

共催：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

座長：小北 直宏 (旭川医科大学病院 集中治療部)

三上 淳子 (旭川赤十字病院 看護部ICU・CCU)

合同PD-1 発生当初から多職種チームを据え急構築した

当院の重症COVID-19診療体制の光と影

井上 弘行、水野 浩利、成松 英智

札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター

合同PD-2 限られた人的資源と症例数の中でのCOVID-19診療の質の向上の課題

郭 光徳

帯広厚生病院 救命救急センター麻酔科

合同PD-3 多職種協働によるCOVID-19治療とケア

山本 明美

医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 看護部

合同PD-4 当院におけるCOVID-19患者の現状と看護師の関わりの実際

須永 弘美

JA北海道厚生連帯広厚生病院 看護部

合同PD-5 COVID-19から得られたもの

—臨床工学技士とその他のスタッフとの連携を中心に—

前中 則武

市立札幌病院 臨床工学科

合同PD-6 地域センター病院でのCOVID-19における多職種対応と課題

—臨床工学技士の立場から—

平賀 友章

帯広厚生病院 医療技術部臨床工学技術科

合同PD-7 COVID-19による最重症呼吸不全患者の急性期リハビリテーション
宮城島沙織
札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部

合同PD-8 急性期病院におけるCOVID-19中等症以上の
リハビリテーション対応について
伊林 恵美
北見赤十字病院 医療技術部リハビリテーション科

看護シンポジウム「集中治療領域の看護師特定行為と多職種連携」 15:20～16:20

座長：卯野木 健（札幌市立大学 看護学部看護学科成人看護学領域(急性期)）

看護SY-1 クリティカルケア認定看護師としての特定行為実践と
多職種連携について
小山 亜美
旭川赤十字病院 ICU・CCU

看護SY-2 旭川医科大学病院における救命救急センターでの特定行為実践の展望
佐藤 希
旭川医科大学病院 救命救急センターナースステーション

看護SY-3 救命救急センター及び組織横断的な特定行為実践
～現状と今度の展望～
山村 竜彦
市立札幌病院 救命救急センター

看護SY-4 看護師特定行為と多職種連携～実際の経験を通じて～
角野友香理
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院

一般演題3「看護2」 16:25～17:10

座長：丸長 敬規（旭川赤十字病院 ICU・CCU）

3-1 COVID-19関連肺炎患者を受け持つ看護師の想い
戸高麻由美¹⁾、安食 実香²⁾
¹⁾さいたま赤十字病院 高度救命救急センター、²⁾さいたま赤十字病院

3-2 当院救命救急病棟におけるCOVID-19に対する覚醒下腹臥位療法の検討
～看護の視点をふまえて～
大山 隼人¹⁾、井下田 恵¹⁾、渡邊 裕介¹⁾、武山 佳洋²⁾
¹⁾市立函館病院 看護局看護科、²⁾市立函館病院 救命救急センター

3-3 腹臥位療法における安全対策

～チューブ・ライン類トラブルや皮膚トラブルの発生予防に向けて～
上北 真理¹⁾、上野 直美²⁾

¹⁾旭川医科大学病院 集中治療部ナースステーション

²⁾旭川医科大学病院 看護部

3-4 ICUにおける倫理カンファレンスからみた課題

白戸 三紀、牧野 夏子、高梨 由妃、内山真由美
札幌医科大学附属病院 看護部

3-5 ICU・CCU看護師のストレス対処能力とストレスターの関連

畠山 透、岡田 真依、奥村 美樹、小林 和子、佐々木ひとみ、
中橋 水穂、三上 淳子

旭川赤十字病院 ICU・CCU

第3会場（1階 第2＋第3会議室）

一般演題4「看護1」

9:50～10:50

座長：大塚 操（旭川赤十字病院 HCU・救急外来）

- 4-1 急変予兆の認識と心電図モニターの装着が急変患者の転帰に及ぼす影響**
渡邊 裕介¹⁾、大山 隼人¹⁾、井下田 恵¹⁾、十文字英雄²⁾、生井 恵子³⁾、
武山 佳洋¹⁾
¹⁾市立函館病院 救命救急センター、²⁾市立函館病院 集中治療部、
³⁾市立函館病院 医療安全管理部
- 4-2 急変時対応能力向上に向けた継続的教育とデブリーフィングの効果**
佐々木 翼¹⁾、高松 優季²⁾、神崎めぐみ²⁾
¹⁾医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院 看護部救急外来
²⁾医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院 看護部集中治療室
- 4-3 院内迅速対応システム(Rapid Response System)導入の障壁への取り組み
～一般病棟看護師の立場より～**
酒井 周平
旭川医科大学病院 9階東ナースステーション
- 4-4 ICD作動が頻回となった慢性心不全患者の終末期患者の
意思決定支援を振り返って**
井上真奈美、庄司 絵美、本間 正美
社会福祉法人孝仁会 北海道大野記念病院
- 4-5 ICUにおける多職種での協働が患者の社会復帰を果たす一助となった1例**
堀川 恵¹⁾、田中進一郎¹⁾、上野あすみ¹⁾、五十嵐謙人²⁾、伴 正博³⁾、
武田 元樹⁴⁾、芳賀 由子⁵⁾、山川 尚博⁶⁾
¹⁾公益社団法人勤労者医療協会勤医協中央病院 ICU
²⁾勤医協中央病院 腎臓内科、³⁾勤医協中央病院 リハビリテーション科
⁴⁾勤医協中央病院 薬剤科、⁵⁾勤医協中央病院 栄養科
⁶⁾勤医協中央病院 臨床工学科
- 4-6 ICU入室患者における、簡便なせん妄発生の
予測モデルの作成及び妥当性の検討**
桔梗原遥大¹⁾、卯野木 健²⁾、工藤 凌河¹⁾、栗原 知己³⁾
¹⁾札幌市立大学 看護学部看護学科
²⁾札幌市立大学 看護学部看護学科成人看護学（急性期）
³⁾札幌市立大学 看護学部看護学科成人看護学

座長：土田 裕樹（旭川医科大学病院 診療技術部臨床工学技士部門）

- 5-1 重症心不全によりIMPELLA導入となり、
血栓形成により動作不良になった一例
青山 慎基、宗万 孝次
旭川医科大学病院 診療技術部臨床工学部門
- 5-2 札幌から遠い地方の臨床工学技士が補助循環装置装着患者の
長距離搬送を考える～シーズン2～
原田 智昭、鈴木 祐介
市立釧路総合病院 臨床工学室
- 5-3 当直体制ではない当院における長期補助循環施行時の
臨床工学技士の勤務体制について
相原 正幸、津田 陸、森田 誠悠、伊藤 義和、大山 知明、
景山 貴信、川口 弘美、好井 透
北見赤十字病院 医療技術部臨床工学課
- 5-4 COVID-19重症例に対し一般病室を改造した対応
能登 俊輔¹⁾、浦崎 伸吾¹⁾、阪本 美香¹⁾、笠井 浩貴¹⁾、安田 勉¹⁾、
岡林 克也¹⁾、川村 竜季¹⁾、章 純樹¹⁾、吉田 英昭²⁾、清水 齋³⁾
¹⁾JR札幌病院 臨床工学室、²⁾JR札幌病院 腎臓内科
³⁾JR札幌病院 麻酔科
- 5-5 COVID-19感染対策としての紫外線照射システム導入の取り組み
太田 稔¹⁾、松本 剛直¹⁾、寒河江 磨¹⁾、佐々木俊介²⁾、斉藤 仁志³⁾
¹⁾北海道大学病院 ME機器管理センター、²⁾株式会社ムトウテクノス
³⁾北海道大学病院 集中治療部

座長：黒田 恭介（旭川赤十字病院 医療技術部臨床工学部門）

- 6-1 血液浄化装置プリズマフレックスは本当に膜回路寿命を延長させているのか
植村 進、高橋 彩香、大阪 笑香、湊 千笑
社会医療法人母恋日鋼記念病院 臨床工学室
- 6-2 血液浄化装置TR-2020における空気混入リスクの検討
林 淳介、井上 百華、黒田 恭介、貝沼 宏樹、陶山 真一
旭川赤十字病院 医療技術部臨床工学部門
- 6-3 小児CRRTにおいて透析液のP、Mg、Kを補正し治療を行った一例
高橋 洸太、中山 克明、本間 祐平、本吉 宣也、南谷 克明、
山崎 大輔、成田 孝行、宗万 孝次
旭川医科大学病院 診療技術部臨床工学技術部門

6-4 過大腎クリアランスの経時変化に関する検討

三上 龍生¹⁾、早川 峰司²⁾、菅原 満¹⁾³⁾、武隈 洋¹⁾
¹⁾北海道大学病院 薬剤部、²⁾北海道大学病院 救急科
³⁾北海道大学大学院 薬学研究院

一般演題7「中毒、COVID19、その他」

14:00~15:00

座長：佐藤 智洋（北海道医療センター 救急科）

7-1 ヘパリン使用患者におけるヘパリン活性測定の有用性

中嶋 拓磨、早川 峰司、水柿明日美、早水真理子、本間 慶憲、
斉藤 智誉、吉田 知由、方波見謙一、和田 剛志、前川 邦彦
北海道大学病院 救急科

7-2 COVID-19関連肺炎治療中に大腿コンパートメント症候群を呈した1例

森田 知孝¹⁾、加瀬 知花²⁾、志田 享也³⁾、青谷 澄香²⁾、幸坂 友香²⁾
¹⁾成田富里徳洲会病院 麻酔科、²⁾成田富里徳洲会病院 看護部集中治療室
³⁾竹田綜合病院 看護部特定集中治療室

7-3 気管挿管管理下で肺血栓塞栓症を発症した BMI41.2の重症COVID-19肺炎患者の一例

池澤 将文¹⁾、川田 大輔²⁾、須藤 悠太³⁾
¹⁾旭川赤十字病院 初期臨床研修医、²⁾旭川赤十字病院 救急科
³⁾旭川赤十字病院 呼吸器内科

7-4 日本ECMO netの啓蒙がもたらした、呼吸ECMO長期管理に成功した2症例

東口 隆¹⁾、丹保 彩¹⁾、坂野 知世²⁾
¹⁾北見赤十字病院 麻酔科、²⁾滝川市立病院 麻酔科

7-5 胃洗浄により良好な転帰が得られたブロムワレリル尿素中毒の一例

鈴木 悠介、遠藤 香織、石田 浩之、林 浩三、田口 大、
牧瀬 博
勤医協中央病院 救急科

7-6 グルホシネートP中毒によりけいれん発作を生じた一例

佐々木大輔、川田大輔
旭川赤十字病院 麻酔科

臨床工学技士シンポジウム「多職種連携をどう進めていくのか」

15:20~16:20

座長：澤崎 史明（市立旭川病院 臨床工学室）
陶山 真一（旭川赤十字病院 臨床工学課）

臨床SY-1 多職種連携をどう進めるか —北海道大学病院の場合—

岡本 花織¹⁾、太田 稔¹⁾、斉藤 仁志²⁾
¹⁾北海道大学病院 ME 機器管理センター
²⁾北海道大学病院 集中治療部

臨床SY-2 当院ICUにおける多職種連携の現状と課題
島田 朋和
札幌医科大学附属病院 臨床工学部

**臨床SY-3 多職種で立ち向かう 人工呼吸器早期離脱に向けた挑戦！
～臨床工学技士の視点から～**
佐藤 貴彦
旭川医科大学病院 診療技術部臨床工学部門

臨床SY-4 当院でのICU業務と臨床工学技士の役割
湊 千笑
社会医療法人母恋日鋼記念病院 臨床工学室

一般演題8「連携、妊婦」

16:25～17:25

座長：横山 健（手稲溪仁会病院 麻酔科・集中治療室）

8-1 子宮内反症で高次施設へ母体搬送となった一症例

伊藤 伸大
医療法人育愛会札幌東豊病院 麻酔科

8-2 交通外傷妊婦の麻酔経験

西 啓亨
沖縄県立中部病院 麻酔科

8-3 臓器移植提供という選択肢の伝え方

～Vital Talkによるコミュニケーショントレーニング
早水真理子、鈴木 喬之、高橋 直希、山田侑可子、和田 剛志、
前川 邦彦、早川 峰司
北海道大学病院 救急科

8-4 医療福祉課との連携なしには救急車受入れは成立しない

滝沢 章¹⁾、行沢 剛²⁾、鈴木 悠介¹⁾、遠藤 香織¹⁾、
石田 浩之¹⁾、林 浩三¹⁾、田口 大¹⁾、牧瀬 博¹⁾
¹⁾勤医協中央病院 救急科、²⁾勤医協中央病院 医療福祉部

8-5 初期臨床研修中の末梢挿入型中心静脈カテーテル留置の経験

荒町優香里¹⁾、丹保亜希仁²⁾
¹⁾市立旭川病院 教育研修課、²⁾市立旭川病院 救急科

8-6 Virtual Reality (VR) 技術を利用した医療教育システム導入の試みについて

斉藤 仁志¹⁾、加藤 裕貴¹⁾、川端 和美²⁾、熊倉 寿希²⁾、太田 稔³⁾、
岡本 香織³⁾、森本 裕二¹⁾
¹⁾北海道大学病院 集中治療部、²⁾北海道大学病院 看護部、
³⁾北海道大学病院 ME機器管理センター